

別紙1

平成20年度学校評価表

府中市立府中小学校

府中市小中一貫教育推進プラン

9年間を通して、すべての子の可能性を最大限伸ばす教育の創造
—学習指導要領に基づいた、義務教育9年間を見通した計画的・継続的な教科指導・生徒指導の創造—

1 学校教育目標

豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成

2 経営理念

小中一貫教育のモデル校として、9年間を通して生きる力の基礎基本の定着を図るとともに、知・徳・体をバランスよく育て、児童一人ひとりが持つ可能性を最大限に伸ばす。さらに、生き生きとした教育活動を行うことのできる学校を創造する。そして、自己の生き方を見つめ、他者との関わりを大切にする中で、自己実現の場を確保するとともに、心豊かな学校生活が送れるよう教育内容を創造する。

また、異年齢交流・乗り入れ授業等を積極的に導入するとともに、一人ひとりの子どもの個性や能力を最大限に伸ばすよう取り組んでいきたい。これらの基礎となる教職員の指導力を高めるため、指導方法の工夫・改善に取り組むとともに、総合型・オープンスペース型教室のメリットを生かした授業づくりのための研究及びその推進を図る。

3 研究主題

(1) 学園研究主題

論理的思考力・表現力の育成をめざした小中一貫教育の創造
—まなびをつなぐ かかわりをつなぐ—

(2) 本校研究主題

論理的思考力・表現力の育成をめざした小中一貫教育の創造
—言語技術を生かし、かかわりの中で互いに高まりあう授業を通して—

4 今年度の重点目標及び設定理由

重点目標	設定理由
小中一貫教育の創造 ことばの教育の充実	小中一体型校舎の特長を生かし、小学生と中学生のかかわりを持たせた活動を仕組む。また、9年間を通じた言葉の教育に重点をおき、これらの活動を通して児童に論理的思考力・表現力を育成していく。

5 評価基準

- 授業の中での児童の発言内容の向上
- 作文などの文章構成力の向上

